

## 対日理解促進交流プログラム JENESYS2019 ASEAN 招へい第5陣の記録 テーマ：防災・環境 対象国：ラオス

### 1. プログラム概要

JENESYS2019の一環として、2019年10月15日～10月23日の8泊9日間の日程で、ラオスの大学生・大学院生19名が訪日しました。本訪日団は、「防災・環境」をテーマに、東京都内で防災技術の講義、ごみ処理施設やエコツーリズム、防災教育への取組みを視察しました。広島県では、広島平和記念資料館等を訪れ、平和構築の大切さを深め、また、防災・減災研究についての講義や概要説明を聴講し、近年に発生した豪雨被災地を視察致しました。ホームステイも体験し、日本について多角的に理解と関心を高めました。プログラム中、各々の関心事項や体験についてSNSを通じて对外発信を行いました。帰国前の報告会では、訪日経験を活かした帰国後のアクション・プラン（活動計画）について発表しました。

【参加国・人数】ラオス 19名

【訪問地】東京都、広島県、千葉県

### 2. 日程

10月15日（火）来日

【オリエンテーション】

【テーマ関連講義】日本外交協会にて防災分野技術における日本のラオス支援と交流について講義

10月16日（水）【テーマ関連視察】東京都虹の下水道館

【テーマ関連視察】防災体験学習施設そなエリア東京

【表敬・交流】駐日本ラオス大使館

10月17日（木）東京都から広島県へ移動

【テーマ：平和構築講義・視察】広島平和記念公園、  
広島平和記念資料館、被爆体験講話

10月18日（金）【テーマ関連講義】広島大学防災・減災研究センターにて防災について講義

【テーマ関連説明】広島市役所にて防災・減災について概要説明

【テーマ関連視察】広島市安佐北区 平成30年7月豪雨被災地

10月19日（土）【テーマ関連視察：防災（被災後の文化財修復）】宮島・厳島神社

【テーマ関連視察（環境保全）】鞆の浦

【ホームステイ】福山市

10月20日（日）【ホームステイ】

広島県から東京都へ移動

10月21日（月）【テーマ関連視察】大田清掃工場

【テーマ関連視察】いすみ市つるかめ農園,

夷隅東部漁業協同組合青年部

10月22日（火）【テーマ関連視察：環境（日本企業の環境先端技術）】東芝未来科学館

【ワークショップ（報告会準備）】

10月23日（水） 離日

### 3. プログラム記録写真

	
10月15日 オリエンテーション	10月15日【講義】 日本外交協会「防災分野技術における 日本のラオス支援と交流」
	
10月16日【テーマ関連視察】 東京都虹の下水道館	10月16日【テーマ関連視察】 防災体験学習施設そなエリア東京



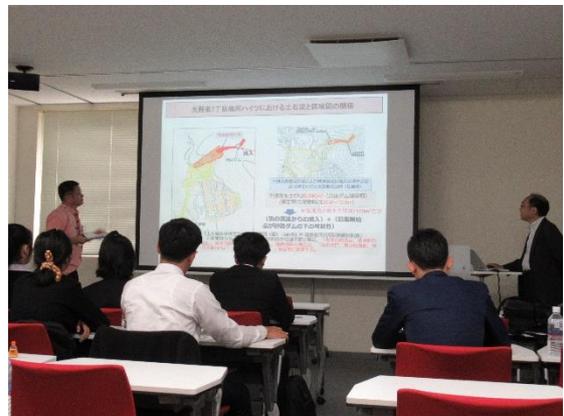
10月16日【表敬・交流】  
在京ラオス大使館



10月17日【視察】  
平和記念公園



10月17日【視察】  
平和記念資料館



10月18日【交流・講義】  
広島大学



10月18日【概要講義】  
広島市



10月18日【テーマ関連視察】  
安佐北区 平成30年7月豪雨被災地

	
<p>10月19日【文化視察】 【防災（被災後の文化財修復）】 宮島・厳島神社</p>	<p>10月19日【ホームステイ】 福山市</p>
	
<p>10月22日 【報告会】</p>	<p>10月22日 【報告会】</p>

#### 4. 参加者の感想（抜粋）

##### ◆ 大学生

今回日本で、意見交換ができた事をうれしく光栄に思う。日本のゴミ分別、下水処理、水道システム、災害対策、農業等、多くの内容を習得することができた。その他にも、日本人の文化に関しても知ることができた。ホームステイでは、行動、食事、お互いを尊重すること等、日本人の生活についてたくさん学ぶことができた。日本、ラオス間には相違点もあれば、類似点もあった。日本人は時間に正確、マナーが良く、街並みが美しいので、学んだ内容をラオス人に広め、理解促進を図りたい。

##### ◆ 大学生

訪日前は、環境マネジメント、防災の専門家としてある程度の知識があった。実際、その分野の現場を訪問し、活動を視察してから、日本は、最先端の科学、テクノロジーの国であるからこそ、環境問題や自然災害の対応が可能となるのだ、と強く思った。日本人は、計画的に規律正しい生活を送っているため、どのような状況が発生しても、政府

と連携し対応することができることから、日本人の生活文化は、影響力が高いと言える。今回習得した内容は、私の専門分野や、現在また将来のラオス社会発展に向けた活動を促進する上でも高い重要性が認められる。その他にも、素晴らしい文化をラオスの生活に適用し、周りの人々に広めていきたい。

◆ 大学生

- 1.日本人が時間に正確であることが印象的だった。時間に正確だと、仕事や活動をきちんとすることができる。
2. 日本が清潔さ、環境保全。私が観察した限り、ゴミのポイ捨ては見られなかったし、ゴミを分別してからゴミ箱に捨てていたので、ゴミ処理場が助かると思う。
3. お互いを尊重すること。挨拶はもちろん、お互いお礼の一言を掛けることで、社会的マナー個人的マナーに対する意識向上につながるので素晴らしいことだと思った。

5. 受け入れ側の感想（抜粋）

◆ ホームステイ先

全員が良い子供たちで、1泊ながら楽しいひとときでありました。最後にお互いにプレゼント交換を行い、バスが出る時はいつまでも手を振り、別れを惜しみました。

6. 参加者の対外発信

<p>October 17 · 🌐</p> <p>Day 3 ສອນຄົ້ນຫາເງື່ອນໄຂການສະໜອງໂທດຽ ມຸ່ງໜ້າໄປ ສະໜອງຂໍ້ມູນ ເພື່ອເປັນລິ້ນຊື່ມາສຳຮາບບໍ່ເປັນອັດຕະໂນມັດ ສະຖຽນລະກິດຂອງຂໍ້ມູນ. #Jenesys2019ASEAN</p> <p>See Translation</p> <p>1945年8月6日 August 6, 1945</p> <p>+12</p> <p>1 Comment</p>	<p>October 18 · Hiroshima 🌐</p> <p>Day4: Disaster can destroy everything and we cannot stop them but The way we should do is find method of prevention when that happened 🙏 #Enjoyfood #politelypeople #ExchangeforDisasterpreventionandenviroment #Jenesys2019 ASEAN #AJ101 🙏🙏🙏🙏🙏🙏 #makethismemoreformyself</p> <p>+6</p> <p>6 Comments</p>
<p>【視察】広島平和記念公園・資料館についての発信</p>	<p>【視察】安佐北区（西日本豪雨被災地）についての発信</p>

## 7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表（抜粋）

	
<p>〈目的〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対日理解促進交流プログラム Jenesys2019 とは何かを提示する。</li> <li>・日本から災害問題の解決を促進する。</li> <li>・災害の影響を意識させる。</li> <li>・サバイバルスキルの基本情報を認知し提供する。</li> <li>・ラオスの若者が地元で防災に貢献できる機会を提供する。</li> </ul> <p>〈対象〉</p> <p>性別：すべて</p> <p>年齢：15～25歳</p> <p>参加者数：20～25人</p> <p>場所：サバンセンター（サバンナケットの青少年人材センター）</p> <p>時期：2019年12月（調整中）</p> <p>〈プログラム〉</p> <p>セッション1：Jenesys2019からの防災に関するすべての教訓を共有する。</p> <p>セッション2：災害発生時および災害発生後の生存スキルについて参加者に学習してもらう。</p> <p>セッション3：訓練と実践</p> <p>〈評価方法〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者数</li> <li>・評価フォーム</li> <li>・PR記事数（SMS）</li> </ul>	<p>〈目的〉</p> <p>日本人の生活を通じた環境と文化の促進と交流。</p> <p>JENESYS2019の知識と経験を宣伝する。</p> <p>〈場所〉</p> <p>ステラ（青少年コミュニティセンター）</p> <p>〈対象〉</p> <p>15～25歳のラオスの若者50人</p> <p>〈主な活動〉</p> <p>テーマに関する講義：日本の環境管理と文化に対する意識を高める。</p> <p>〈期間〉</p> <p>2019年11月または12月</p> <p>■その他の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JENESYS 2019のFacebookページを通じて、環境と文化に関する情報を宣伝する。</li> <li>・Facebookページにオンラインキャンペーンを作成して、環境保護に関するアイデアを投稿するプラットフォームにする。</li> <li>・文化や環境に関する青少年交流のためのブログやホームページを作成する。</li> <li>・ボランティア： <ul style="list-style-type: none"> <li>-ダウンタウンの清掃</li> <li>-プラスチック使用量削減のお手本になる</li> <li>-ラオスの若者に文化交流と環境保全に関する運動を奨励</li> </ul> </li> </ul>

事業実施団体：株式会社JTB